

大谷MVP

米大リーグ

指名打者で初

両リーグ選出は2人目

【ロサンゼルス共同】米大リーグで史上初めて「50本塁打、50盗塁」を達成したドジャースの大谷翔平選手(30)が21日(日本時間22日)、ナショナル・リーグの最優秀選手(MVP)に選出された。エンゼルス時代のアメリカン・リーグで獲得した2021、23年に続く受賞で歴代2位に並ぶ



3度目の選出。指名打者(DH)専任でプレーした選手のMVPは初めてとなった。両リーグでの栄冠は1961年にレックス、66年にオリオールズで選ばれたフランク・ロビンソン以来、58年ぶり2人目。